

まちの話題

『九電工のみなさんありがとう』

九電工は、10月20日から31日までを『さわやかコミュニティ旬間』として全社一斉に社会貢献活動を実施されました。

10月15日(金)には、志布志営業所の全従業員および協力会社総勢約50人で、曾於郡内の公共施設や学校などの木の剪定や施設設備の点検・清掃を行いました。

町内においては、菱田小学校や大崎中学校、大丸小学校のびろうの木・ワシントンヤシの枝落とし、桜やセンダンの木などを高所作業車を使って剪定していただきました。

九電工志布志営業所副所長の新留さんは「ボランティア活動を通して、少しでも地域のみなさんのお役に立てればと思います。」と話してくださいました。



『牛削蹄大会で全国 10 位』

第47回全国牛削蹄競技大会が、10月18～19日に栃木県で開催され、東千草集落の東幸二さんが出場しました。

東さんは、県大会で優勝、九州大会では5位に入賞し、今回の全国大会への出場権を手に入れました。

全国各地から集まった24人の削蹄師のなかで、10位に入賞した東さんは、「みんな地区大会を勝ち抜いてきただけあって、レベルの高い競技でした。結果的にもたいへん満足しています。来年も後輩たちと一緒に挑戦しようと思っています。」と話されました。

『畜産公共事業調印式』

10月22日(金)、(有)大隅環境肥料センターと(財)鹿児島県地域振興公社において資源リサイクル畜産環境整備事業業務受託および施設等譲渡契約調印式が町長の立会いのもと行われました。

この調印式は、大崎町のプロイラー農家を中心として鹿屋市から末吉町の35戸と(有)ジェーエファグリが設立した大隅環境肥料センターが野方地区に新設する家畜ふん尿処理施設の設置に関するものです。

この調印式で、大隅環境肥料センターの竹下光政さんは、「これで今年度から完全実施される『家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律』に対して、関係農家が安心して経営が続けられます。」と話されていました。



『キャンプ場まつりを開催』

10月23～24日、<にの松原キャンプ場で『秋のキャンプ場まつり』が開催されました。

曾於地区ネイチャーゲーム協会による、自然や動物などをテーマにした『ネイチャーゲーム』や生活改善グループによる『手打ちそば教室』、今給黎教子さんの『カヌー日本縦断報告』、地元のバンドによる『野外ミニコンサート』など、盛りだくさんの内容となっていました。

会場に訪れたみなさんは、秋の夜長を満喫していました。

